

平成22年度の主な事業内容

総務費

第四次島本町総合計画策定事業

613 万円
(政策推進課)



社会経済情勢や行政需要の変化に対応するため、第四次島本町総合計画を策定しました。平成22年度は基本計画の検討を行い、計画完成後、計画冊子の印刷を行いました。

町制施行70周年事業

302 万円
(政策推進課)

町制施行70周年を記念して式典やイベントを行いました。



国勢調査

1,119 万円
(総務課)



人口や産業構造など地方自治体の基本的な数値を把握するため、5年に1度全国で実施する大規模な統計調査を行いました。

役場庁舎耐震診断事業

539 万円
(総務課)

災害時など防災の拠点となる役場庁舎の耐震診断を行いました。



人権文化センター施設整備事業

2,315 万円
(人権文化センター)



施設の老朽化に対応し、改修工事を行いました。

災害応援事業

211 万円
(政策推進課、自治・防災課)

東日本大地震の被災地に対する支援として、緊急消防援助隊、事務職員を派遣するとともに、日本赤十字社を通じて義援金を送付しました。



民生費

子ども手当

5億108 万円
(子ども支援課)



次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校終了までの児童を対象に一人につき月額13,000円を支給しました。

母子家庭高等技能訓練促進事業

343 万円
(福祉保健課)

母子家庭の就労支援として、看護師などの資格取得のため専門学校などへ通う期間、生活費などの援助を行いました。



保育所整備事業

668 万円
(子ども支援課)



町立第二保育所では屋上防水工事等を行いました。また、第四保育所ではトイレ改修工事等を行いました。

衛生費

妊婦一般健康診査

1,082 万円
(福祉保健課)



妊婦一般健康診査14回分の一部を公費負担しました。

がん検診の拡充

3,695 万円
(福祉保健課)

大腸がん検診は、集団検診に加え、個別検診も行いました。また、乳がん検診(マンモグラフィ)および子宮がん検診は、前年度に引き続き、特定の年齢の方に無料クーポン券を配布する「女性特有のがん検診事業」を実施しました。



ごみ処理事業

3億6,059 万円
(環境・産業課)



ごみの収集や清掃工場でのごみ焼却、清掃工場の施設維持管理などを行いました。

し尿処理事業

9,693 万円
(環境・産業課)

し尿の収集や、し尿処理場でのし尿の処理、し尿処理場の施設維持管理などを行いました。



土木費

橋りょう長寿命化修繕計画策定

517 万円
(都市整備課)



橋りょうの現況を把握するとともに、今後補修を計画的に実施できるよう、橋りょう長寿命化計画の策定に向け、点検調査を行いました。

土砂災害情報相互通報システム 親局設備改修工事

284 万円
(都市整備課)

土砂災害情報相互通報システムの安定的な運用のため、親局設備の改修工事を行いました。



水無瀬駅バリアフリー化事業

2億2,304 万円
(都市整備課)



平成20年度から継続して実施している水無瀬駅バリアフリー化事業に対して補助を行いました。平成22年度が最終年度となっており、水無瀬駅の大阪方面行エレベーター・エスカレーターが設置されました。

町道尺代5号線整備事業

2,173 万円
(都市整備課)

尺代地区の地域活性化のため、町道尺代5号線の整備の工事着手へ向け準備を進めました。



町道高浜幹線歩道設置事業

277 万円
(都市整備課)



第四小学校への安全な通学路を確保するため、町道高浜幹線歩道設置の工事着手へ向け準備を始めました。

教育費

外国語活動推進事業

1,933 万円
(学校教育課)



小学校や幼稚園の授業に英語を取り入れ、中学校では英語の授業を週1時間多く実施しています。

特別支援教育研究・相談事業

118 万円
(学校教育課)

特別支援教育のための研究協議会を立ち上げました。また、子どもの発達に関する相談を行いました。



学校耐震診断事業

2,510 万円
(学校教育課)



町立第一小学校、第三小学校、第一中学校及び第二中学校の耐震診断を実施しました。

小学校防犯設備設置事業

365 万円
(学校教育課)

小学校の校門に自動施錠、防犯カメラ、インターホンを設置しました。



第四小学校トイレ改修事業

2,305 万円
(学校教育課)



トイレの老朽化に対応するため、改修工事を実施しました。

第四小学校ガス管改修事業

772 万円
(学校教育課)

災害などにも強いガス管に更新しました。



地域伝統文化活性化事業

284 万円
(生涯学習課)



「水無瀬駒関連資料」を有効活用し、プロ棋士による公開対局や小学生の将棋大会などを行いました。

プラスバンド教室楽器更新

102 万円
(生涯学習課)

プラスバンド教室の楽器を購入しました。



東大寺テニスコート改修

816 万円
(生涯学習課)



老朽化した東大寺公園内のテニスコートを整備しました。

町立プール整備事業

218 万円
(生涯学習課)

町立プールの更衣室に鍵付ロッカーを設置しました。



その他

消防本部通信指令台改修

3,308 万円
(消防本部)



消防本部にある通信指令台を改修しました。

赤ちゃんステーションの設置、整備等

193 万円

(総務課、人権文化センター、子ども支援課、学校教育課)

安心こども基金を活用し、赤ちゃんステーションとして授乳室、おむつ替え台などを設置しました。



雇用対策(基金事業)

2,670 万円
(各課)



- ・森林管理台帳等の整備事務
- ・ひとり暮らし高齢者把握事務
- ・生活保護の円滑実施支援
- ・道路や水路などの清掃、補修
- ・植生調査
- ・図書館の資料整備
- ・がん検診の拡充
- ・地域子育て支援拡充の調査研究
- ・各種台帳の電子化整備

これらの事業を通して雇用創出に努めました。

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業

522 万円
(都市整備課)

平成21年度に措置された国の交付金の一部を繰越し、たつがしら公園と溝田公園を整備しました。



地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業

3,593 万円
(都市整備課、消防本部)



平成21年度に措置された国の交付金の一部を繰越し、農業用水管の布設替え、町道の補修や消防分団詰所の建設などを行いました。

地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業

550 万円
(学校教育課、生涯学習課)

国の交付金を活用し、町立図書館や小中学校図書室の図書を購入しました。

